

改修工事を最優先で進めています

一気に秋が訪れ、本来、寒冷地に生息する動物たちも断熱仕様に衣替えです。エゾシカの鹿の子模様が消えると、冬が間近に迫っていることを実感します。

夏期開園も気付けばあつという間に終わろうとしています。今年度に入り、少しずつ私たちも日常を取り戻し、多くの方に動物園へ足を運んでいただける状況になりました。もぐもぐタイムをはじめ、中止していた行事の再開や新たな行事にも取り組めました。えぞひぐま館のオープンを象徴に、身近な野生動物を知り、考えるきっかけになるフォーラムの開催、道内で環境保全活動などを行っている団体のグッズを販売する「あにま・ハッピー・マーケット」の開催、ボルネオでのポルネオゾウレスキューセンター2期工事に向けた活動再開準備なども進めることができました。

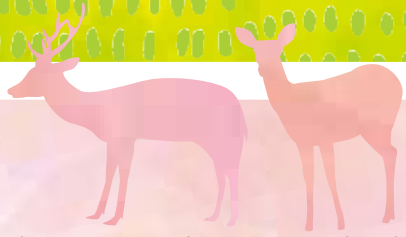
冬期間は、中規模の改修やリフォームを幾つか行います。

ほつきよくぐま館の空調設備の全面改修、こども牧場のゲート改修、そして、ちんぱんじー館とおらんうーたん館の通称「サンルーム」増設です。肌寒い季節用として、遠赤外線ヒーター付きの小部屋を屋外放飼場に作ります。冬期間は屋外放飼場の機会が減るので、この時期に工事をします。すでに、サル舎、てながざる館には増設済みで、ガラス越しですが、人も動物も互いに間近で観察できます。サル舎では、ワオキツネザルが天井にあるヒーターを見上げるように足を投げ出して座り、両手を広げ暖を取る姿がよく見られます。ワオキツネザルは夏期でも太陽に向かって同じ姿勢をとり、日光浴をします。体温調整機能が発達しておらず、代謝が低いための特徴的な行動です。さらに、キリンの結核の事故死に伴い検証と反省をし、多数箇所改修工事を最優先で進めています。

製作などに時間を要するものもありますが、順次改修を行い、1日でも早く終えるように取り組んでいます。



天井のヒーターに向かって暖を取るワオキツネザル



旭山ピックアップ

動物ふれあい フォトコンテスト 作品募集

動物の生き生きとした表情や姿の写真を募集します。応募期間等の詳細は決まり次第、同園に掲載します。



読書感想文コンクール 作品募集

動物に対する関心を高めることを目的として、小学生を対象に募集します。応募期間等の詳細は決まり次第、同園に掲載します。

ご応募
お待ちしております

冬期開園日・時間

11/11(金)～来年4/9(日)
10:30～15:30
(入園は15:00まで。
12/30(金)～1/1(日)は休園)
※最新情報は同園などで確認を。

旭山動物園をもっと楽しむ

ワンポイントガイド

飼育員が動物のエピソードなどを紹介
毎週日曜日・祝日 13:30から

園内イベント

詳細は決まり次第、同園に掲載



SNSで 動物の情報を 随時発信中!



【詳細】旭山動物園 (東旭川町倉沼 ☎36・1104)